

令和2年1月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年1月分について、輸出は「原動機」、「ポンプ及び遠心分離機」などが増加したもの、「自動車の部分品」、「電気計測機器」、「電気回路等の機器」などが減少したことから対前年同月比13.4%の減少となった。また、輸入は「医薬品」、「半導体等電子部品」などが増加したものの、「魚介類及び同調製品」、「原動機」、「電気計測機器」などが減少したことから、同3.4%の減少となった。

その結果、差引額は253億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	592億円	▲13.4%	845億円	▲3.4%	▲253億円	+32.0%
	10カ月連続の減少		2カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 原動機	37億円	+26.2%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	180億円	+36.3%		
		(2) ポンプ及び遠心分離機	8億円	+60.1%			(2) 半導体等電子部品	72億円	+15.4%		
		(3) 家庭用電気機器	13億円	+27.2%			(3) コック・弁類	19億円	+82.6%		
	減少品目	(1) 自動車の部分品	12億円	▲83.4%		減少品目	(1) 魚介類及び同調製品	10億円	▲68.5%		
		(2) 電気計測機器	56億円	▲19.4%			(2) 原動機	67億円	▲18.6%		
		(3) 電気回路等の機器	26億円	▲33.2%			(3) 電気計測機器	31億円	▲33.1%		
	主要地域 増減	EU、アジアが減少、アメリカは増加				主要地域 増減	アジア、EUが減少、アメリカは増加				

（参考）ドルレート・・・109.30円（前年同月比 109.47円）0.2%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。